平成30年度

1 2 月補正予算事業概要説明資料

平成30年12月5日

目 次

	境 生 活 部) 県 図 書 館・県 美 術 館 地 上 駐 車 場 の 整 備 ・・・・・・・	1
:	工労働部) 外国人技能検定受験者増加に対応した技能検定試験会場 の拡充整備(債務負担行為) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2
	政部) 被災農業者の早期営農再開に向けた支援・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4
	育 委 員 会) 県 立 高 等 学 校 へ の 空 調 設 備 の 整 備 推 進 (債 務 負 担 行 為)	5

所	属	環境生活部県民文化局工	文化伝承	《 課
係	名	教育文化係	内線	3577

新県図書館・県美術館地上駐車場の整備

1 事 業 費 930 (0→930)

【財源内訳】 【主な使途】 一般財源 930 委託料 930

(債務負担行為 平成30年度~31年度 3,800)

2 背景•事業目的

県図書館・県美術館地下駐車場(210台収容)は、近年、土日祝日に満車となることが多く、新たな駐車スペースの確保が必要となっている。また、高齢者を中心に、利用しやすい平面駐車場の整備が求められている。

こうした中、県図書館隣接地である旧福祉友愛プール跡地で計画されていたぎふ木育総合拠点の整備予定地が変更されたことから、当該土地を県図書館・県美術館共用の地上駐車場として整備し有効活用することにより、来館者の利便性向上を図る。

3 事業概要

地上駐車場の整備及びぎふ木育総合拠点の整備のために撤去された図書館設備の復旧に係る実施設計を行う。

- ・地上駐車場整備面積 約2,900 m²(88台分の収容を予定)
- ・図書館設備復旧箇所 雨水排水管、図書館西門・南門の門扉等

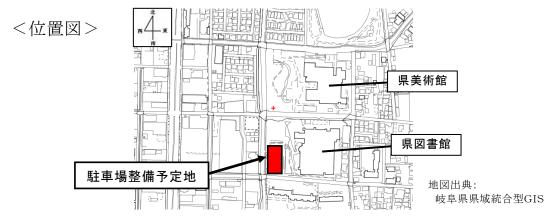
<スケジュール(予定)>

平成31年2月~5月 実施設計

平成31年6月~10月 駐車場整備工事

平成31年11月 駐車場供用開始

県美術館リニューアルオープン



(款) 2 総務費 (項) 2 企画開発費 (目) (2) 企画調査費 (明細書事業名) ○図書館費 図書館管理運営費

所	属	商工労働部労働雇用	月課	
係	名	人材育成係	内線	3134

新 外国人技能検定受検者増加に対応した 技能検定試験会場の拡充整備(債務負担行為)

1 事 業 費(限度額) 8,500

(平成30年度:0、平成31年度:8,500)

2 背景・事業目的

外国人技能実習法の施行(平成29年11月)により、当該実習制度の 適正な実施の監督強化が図られるとともに、優良な監理団体等について は、技能実習期間が3年間から5年間に延長が可能となったことで、検 定試験の受検者が増加し、試験会場が不足することが見込まれる。

また、平成31年度から創設が予定されている外国人労働者受け入れ に関する新たな在留資格の影響も見込まれる。

このため、岐阜県産業技術総合センター(仮称)の整備に伴い平成3 1年6月に関市へ移転する岐阜県情報技術研究所(各務原市)の施設を 改修し、技能検定試験の試験会場として活用する。

3 事業概要

<工事概要>

壁の撤去、給排水設備の設置、電気設備の設置、床の仕様の変更、 防火設備の設置など

<スケジュール>

平月		度		平成31年度							32 年度				
1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10 月	11月	12 月	1月	2月	3月	4月
				•	5/31 ′	青報技	術研究	所退去							•
実施設計 (工期5ヶ月)							(改修 工期()		運用準備	4/1 運 用 開 始		
															거디

4 そ の 他

<外国人技能検定の申請者数推移>

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
前期	1,871	1,987	2,243	2,280	3,131	
後期	1,530	1,755	1,365	2,231		
合計	3,401	3,742	3,608	4,511	3,131	
対前年度増減	_	341	-134	903	※ 851	
対前年度比	_	110.0%	96.4%	125.0%	※ 137.3%	

※前期の比較

所	属	商工労働部航空宇宙産業	課	
係	名	産業振興係	内線	2936

岐阜大学等と連携した航空宇宙分野の新たな人材育成

1 事業費 117,391(7,000→124,391)

【財源内訳】

【主な使途】

国庫 75,344 補助金 118,606 (事業補助) 一般財源 42,047

2 背景・事業目的

航空宇宙産業は、民間航空機需要の増加など今後の成長が期待される 一方で、グローバル化が加速し、生産コストや品質面での競争激化が予想されている。

そのため、人材育成・研究開発拠点「航空宇宙生産技術開発センター」 を岐阜大学内に整備し、国内初となる航空宇宙産業の生産技術に関する 体系的な教育と生産技術の最先端研究を産学金官連携により実施する。

3 事業概要

(1)計画推進及び推進会議等運営事業(7,250千円)

事業推進のための推進会議や、事業評価委員会(仮称)を開催する。また、推進会議の下に事業担当者会議を設置する。

(2) トップレベル人材招へい事業(7.900 千円)

国内外から航空宇宙生産技術関連のロボティクス、メカトロニクス、 制御工学分野のトップレベル人材を招へいし、講演会を開催する。

(3) 航空宇宙生産技術開発センター整備運営事業(29,466 千円)

航空宇宙産業に関する生産技術の人材育成・研究開発を行う拠点として「航空宇宙生産技術開発センター」を岐阜大学内に整備する。

(4) 航空宇宙産業の生産技術者人材育成事業(925 千円)

大学生・大学院生を対象とした生産技術の実践教育を特徴とするカリキュラムと、現役の企業技術者等を対象とした生産技術の体系的なカリキュラム(リカレント教育)の企画及び講師選定を行う。

(5) 航空宇宙産業の生産性向上のための研究開発事業(71,850千円)

航空機部品の生産現場において、人やロボット等のあらゆるモノの情報を取得し、その情報を基に工場全体の生産工程の最適化を図る自動制御技術等に関する研究開発を実施する。

(款) 7 商工費 (項) 1 商工費 (目) (3) 工鉱業振興費 (明細書事業名) 〇工業振興費 技術開発支援費

所	属	農政部農業経営課		
係	名	経営体強化育成係	内線	2847

新 被災農業者の早期営農再開に向けた支援

1 事業費 842,000 (0 → 842,000)

【財源内訳】

【主な使途】

国庫 612,000

補助金 842,000

一般財源 230,000

2 背景・事業目的

今般の台風21号等により、県内各地において農業生産施設等に甚大な被害が発生したため、営農再開のために必要な施設の再建等に対して支援を行うことで、被災した農業者の早期の営農再開を図る。

3 事業概要

(1)被災農業者向け経営体育成支援事業(612,000千円)

・ 被災した農業者が行う農業生産施設等の再建又は修繕や撤去に必要 な経費の1/2以内で助成する。

(2) 市町村による上乗せ補助への支援(230,000 千円)

・ 被災農業者向け経営体育成支援事業の上乗せ補助を行う市町村に対し、補助に要する経費の1/2 (再建又は修繕:上限20%、撤去: 上限25%)を助成する。

<上乗せ補助のスキーム例>

○農業共済の加入施設の場合

国補助金等	共済金	県	市町村
50% (共済金の国庫分を含む)	20%	15%	15%

○農業共済の未加入施設の場合

国補助金	自己負担	県	市町村
4 0 %	20%	20%	20%

○農業共済の非対象施設の場合

国補助金	自己負担	県	市町村
5 0 %	10%	20%	20%

※ 個々のケースで補助割合は変動する。

(款) 6 農林水産業費 (項) 1 農業費 (目) (13) 農村教育推進費 (明細書事業名) ○農業後継者育成対策費 新規就農・就業サポート事業費

所	属	教育委員会教育財務課		
係	名	管理経理係	内線	3558

新 県立高等学校への空調設備の整備推進(債務負担行為)

1 事 業 費 (限度額) 1, 177, 000千円 (平成 30 年度: 0、平成 31 年度: 1, 177, 000)

2 背景·事業目的

今夏の記録的猛暑を踏まえ、生徒の安全・安心を確保する観点から、 県立学校のすべての普通教室に空調設備を設置する。

◆普通教室・空調整備率

H30.12.1 現在

	対象教室数	空調整備率
高等学校 (全63校)	1,272 教室	73.0%
特別支援学校(全20校)	535 教室	100.0%

3 事業概要

県立高等学校空調設備工事(1.177,000千円)

空調設備が未設置のすべての県立高等学校について、来年夏には 空調設備が利用可能となるよう関連工事を実施する。

<対象数>

普通教室 21 校 345 教室(工事完了後の整備率 100%)

<整備スケジュール (予定) >

H31. 1月 工事発注

H31. 6 月 工事完了